

BIPROGY 教育サービス コースご案内

コース名	アジャイル入門 -アジャイル開発編-(1.5PDU)		eラーニング
概要	システム開発の手法は、構築するシステム特性に合わせて変える必要があります。アジャイルは、マッチしないシステム特性の構築に適用すると大変なことになります。アジャイルが必要になった背景を確認した上で、ウォーターフォール型開発と比較しながら特徴、進め方、考え方を学習します。		
学習目標	<ul style="list-style-type: none">アジャイルが必要になった背景を説明できるようになります。システム開発の種類とそれぞれの特徴を説明できるようになります。アジャイル型開発の特徴を説明できるようになります。アジャイル型開発の進め方を説明できるようになります。		
対象者	・アジャイルについて興味のある方		
前提知識	・特にありません。		
学習時間	1.5時間(eラーニング)	契約期間	3ヶ月
内容	<ol style="list-style-type: none">アジャイルとは<ul style="list-style-type: none">アジャイル型開発とはアジャイルを採用する理由アジャイルの手法アジャイル採用の大きな障壁アジャイルが必要になった背景<ul style="list-style-type: none">デジタル技術活用の変化日本のシステム開発事情の変化市場のニーズとIT投資デジタル技術投資とスピードデジタル・トランスフォーメーションへの対応ビジネスの変化に対応するためのプロセスの必要性	<ol style="list-style-type: none">アジャイル型開発の特徴<ul style="list-style-type: none">顧客にとっての価値を重視アジャイルを定義している資料アジャイルソフトウェア開発宣言アジャイルソフトウェア開発宣言と4つの価値アジャイル宣言の背後にある原則アジャイル型開発の進め方<ul style="list-style-type: none">ウォーターフォール型開発の進め方とメリットウォーターフォール型開発の進め方とデメリットウォーターフォール型開発の問題点アジャイル型開発の進め方鉄の三角形とプロジェクト管理	
備考	・ご希望の方へは受講証明書【Ways of Working 1PDU】【Business Acumen 0.5PDU】を発行いたします。		